# 水道 管材費(特殊製品費)の 設定について

## 株式会社 システムイン国際

	目次
1.	管材費の扱いについて
2.	管材費(特殊製品費)の積上げ4
З.	経費計算画面での確認

#### 1. 管材費の扱いについて

水道および水道施設に係る工事の積算基準に厚生労働省所管の水道施設整備費国庫補助事業に 係る歩掛および経費率が採用されている場合、管材費(特殊製品費)の集計及び積算が重要になります。 これは工事価格の算出にかなりの影響を及ぼしますのでご注意くださいますようお願い致します。

水道及び水道施設に係る工事において、管材費は下表のような処理を行う必要があります。

間接工事費等	共通仮設費	現場管理費	一般管理費
计会网	计争药	直接工事費+共通仮設費	純工事費+現場管理費
刈豕积	刈豕祖	=純工事費	=工事原価
管材費	〇(原則 1/2 の金額)	〇(原則1/2 の金額)	0
一般材料費	0	0	0

〇対象にする

支給品の管材費は土木マスター上で以下のように扱います。

		プロパティの設定	
管材費		特殊製品費	
支給品等	管材費	支給特殊製品費	
	一般材料費	支給品費	

基準書では以下のように記述されています。

間接工事費等		共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	
対象額項目		対象額	直接工事費+共通 仮設費=純工事費	純工事費+現場 管理費=工事原価	
	管材費	○ (原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額)	0	
1	桁等購入費	×	0	0	
	処分費等	処分費等(投棄料・上下水道料金・有料道路利用料の取扱いは、 1-2-2-3 (7)参照)			
支	管材費	○ (原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額)	×	
給	桁等購入費	×	0	×	
品	一般材料費	0	0	×	
费	別途製作の製作費	×	×	×	
等	電力	0	0	×	
無償貸付機械評価額		0	0	×	
鋼橋門扉等工場原価		×	×	0	
現場発生品		×	×	×	

土木マスターでの設定方法につきましては、本マニュアルにてご確認下さい。

なお、対象にする管材費などご不明な点がある場合、各発注機関および弊社コールセンターにお問い合せ下さい。

#### 2. 管材費(特殊製品費)の積上げ

(1) 管材費(特殊製品費)の内訳を作成し、その中に、資材を計上します。



または、明細上で右クリックをして、プロパティをクリックし、

3 4 5	名称/規格 数量	
曾材費	1	
	選択画面 ▶	
	□ 元に戻す( <u>U</u> ) Ctrl+Z	
	※切り取り(Ⅰ) Ctrl+X	
	1a ⊐t°-( <u>C</u> ) Ctrl+C	
	■ 貼り付け(E) Ctrl+V	
	➡ 行挿入	
	⊐**行削除 Shift+Del	
	▶11 10 10 初期 ▶	
	時が手画致に支援	
	リンクの 角罕除	
	検索	
	置換候補選択	
	☐ 7° □Λ° ティ	>
	明細設定	
	❷ ユーザー階層に登録	
	関連明細を選択	
	実行単価	
	メモ行の 作成	
	?~∦ ▶	

開いた画面の「明細ユーザー集計区分」で「特殊製品費」を設定します。

明細集計	
明細ユーザー集計区分	ļ
外注区分	支給品費 支給特殊製品費 労務費_時間的制約 設計業務費。
	スクラッフ度 特殊製品費 丁提制作者
	工物表示真 工場塗装費

この内訳の資材すべて管材費(特殊製品費)として、集計、計算します。

(2) または、特殊基礎単価で特殊製品を計上し、上記と同様に「特殊製品費」の設定を行います。

### 3. 経費計算画面での確認

	1	2
1	工種の選択	開削工事及び小口径推進工事
2	施工地域・工事場所の選択	市街地
3	前払金割合補正の選択	5%~15%以下(1.04)
4	契約保証補正の選択	金銭的保証(契約保証金)
5	工事価格・工事合計(税込)の入力	* 指定しない
6	共通仮設費の計上方法	* 自動計算する
7	現場管理費の計上方法	* 自動計算する
8	一般管理費の計上方法	* 自動計算する
9	イメージアップ経費率額の計上方法	* 計上しない
10	緊急工事補正の選択	* なし
11	積雪寒冷地での冬季補正の選択	* なし
12	無償貸付機械等評価額の入力	* 指定しない
13	入札価格の入力	* 指定しない
14	処分費超過額計算方法の指定	* 率算出時に引く & 率額算出時に引く
15	処分費超過額の入力	* なし
16	支給品費の計上方法	★ 直工の支給品費を使用
17	管材費の指定(経費対象額から1/2を控除)	* 集計する(設計書への設定を集計) 🦳
18	共通仮設費率額の端数処理桁数の指定	<u>≭ 1,000円単位</u>
19	イメージアップ経費率額の端数処理桁数の指定	* 1,000円単位
20 _	現場管理費の端数処理桁数の指定	* 1,000円単位
21	工事価格の端数処理桁数の指定	* 1,000円単位

#### (1) 条件の17行目は「集計する(設計書の設定を集計)」を選択します。

(2) 経費画面で、管材費の金額が計上されているかの確認をお願いいたします。

	積上実	名称	規格	単位	設計金額
1		直接工事費			2,385,786,259
2	<u> 直工</u> 積上	工場製作費積上		式	0
3		工場製作費集計			0
4		工場塗装費集計			0
5		スクラップ集計			0
6		支給品集計(直工)			0
7		支給品集計(事業損失防			0
8		支給品特殊製品集計(直			0
9		支給品特殊製品集計(事			0
10	共通積上	支給品費積上		式	0
11		支給品積上内特殊製品費		无	0
12		管材費(直工)			1,235,809
13		管材費(事業損失防止費			0
14		無償貸与機械等評価額		式	0
16		処分費			0
17		準備費内処分費			0
18		処分費超過額			0
19	共通積上	仮設費積上		式	0
20	共通積上	運搬費積上		式	0
21	共通積上	準備費積上		式	0
~ ~	$11 \ge 7 + 1$				0